

社会福祉法人 光道園

SDGs宣言



社会福祉法人 光道園は、「一人ひとりの可能性を信じる」法人精神のもと、障がい、高齢の福祉分野における取り組みを行なってきました。

私たちは、SDGsの取り組みを通して、これまでの「すべての人の福祉の実現」に向けた取り組みを継続、強化しながら、あらゆる分野と連携により、新たな目標達成の可能性を見出していくます。すべての人が輝き続けられる「誰ひとり取り残さない」社会の実現に向け、取り組みを進めていきます。

※SDGsとは、2015年9月に国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」という2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

取組方針

①福祉の芽（眼）を育てる取り組み

- ・次世代育成（持続可能な社会づくりの担い手を育成）
 - ・地域の小中学校との連携

SDGs



②一人ひとりの「輝き」を実現する取り組み

- ・女性が活躍できる社会づくり
- ・障がいの有無にかかわらず活躍できる場面づくり
 - ・ワークライフバランスの整備



③新たな可能性への取り組み

- ・介護ロボット・センサー・ICTの活用
 - ・ペーパレス化への取り組み



④地域がつながる取り組み

- ・元気な地域、住み続けられるまちづくりへの実現



⑤パートナーとの連携の取り組み

- ・様々なパートナーとの息を合わせる



⑥食品ロスへの取り組み

- ・栄養ケアマネジメントによる食品ロスへの取り組み
 - ・食材の地産地消・旬産旬消
- ※食料の輸送に伴う温室効果ガスの削減、
- ※流通時間の削減

